白川町教育委員会だより　NO.5　　平成３０年8月1日

ひとなる

白川を愛し、たくましく心のあったかい子を育む美濃白川

1学期の輝きショット!

4月９日に始まった平成30年度の1学期。あっという間の1学期でしたが、大雨で臨時休業日になったり、例年になく気温が高く、体調管理が難しかったりしました。そんな中でも大きく成長できた１学期でもありました。そんな成長に繋がった各学校の『とっておきの輝き写真』を集めました。子どもたちは暑い中本当によく頑張りました。

白川北小学校

７月10日に家族参観があり、みんなで七夕集会をしました。右の写真は４月に行われた新入生歓迎会の温かな気持ちにさせてくれる一枚。

白川小学校

6月3日（日）日曜参観の後、「全校親子レク」を行いました。内容は、綱引き・ボール当て（低学年）・ドッジボール（高学年）です。『低学年児童』対『母親』の綱引きは、真剣勝負の結果、母親が勝ちました。

蘇原小学校

６月８日（金）長良川陸上競技場で日本で初めて開催されたアジアジュニア陸上大会の応援に全校で行ってきました。競歩や走り高跳び、やり投げにみんなで声援を送りました。「にっぽん頑張れー！」

佐見小学校

7月12日～13日に全校で美濃白川ふるさと体験村佐見川峡キャンプ場で『かがやき夢キャンプ』をしました。家庭や学校を離れ、よりよい生活や人間関係を築くために様々な活動をしました。みんなとっても素敵な笑顔です。

黒川小学校

くろかわ発見ウォーク。地域のトレッキングクラブの方々や保護者の協力のもと六十一名全員がやりきりました。

先生方はこの夏休み

様々な研修を行って指導力を磨いています！

授業改善研修会

救命救急講習会

地区事務職員研修会

白川町の子どもが大活躍

中学校体育連盟主催・全国総合体育大会大会（中体連大会）の市郡大会・地区大会が終了しました。

白川町の中学生に脱帽です。この小さな町、過疎のすすむ町、子どもの数が減ってしまっているこの白川の町の子どもたちが、大きな町、千人に近い大規模の学校の子どもたちに、精一杯の力で立ち向かっています。応援する側として、そんな白川の子らを誇らしく思います。勝負ですので勝敗はありますが、子どもたちは、仲間や先生、コーチ、保護者から、かけがえのない宝物とこれから生きていく心の武器を手にしたことでしょう。県・東海・全国大会でも頑張って下さい！　暑さが続きます。熱中症には気をつけて！

美濃加茂市・加茂郡市郡大会	可茂地区大会	岐阜県大会	東海大会	全国大会
7月11日・12日開催	7月14日・15日開催	7月27日～開催	8月6日～開催予定	8月17日～開催予定

白川中男子バレー部

白川中ソフト部

黒川中バドミントン部

黒川中剣道部

白川中野球部

黒川中テニス部

白川中剣道部

佐見中バスケット部

佐見中卓球部

７月１７日（祝）に町民会館グロリアホールにて白川町交通安全町民大会が開催され、交通安全標語４７７作品の応募から５点・ポスター１８１作品の応募から５点が選ばれ、入賞作品が表彰されました。子どもにとっても大人にとっても、安全で安心な白川町を目指しましょう。

【交通安全標語入賞作品】（敬称略）

○交通安全対策協議会長賞	安江 真凜	（佐見中3年）
○加茂警察署長賞	永田 侑女	（白川小6年）
○加茂地区交通安全協会長賞	榊間 さくら	（黒川小4年）
○白川駐在所長賞	後藤 玲音	（蘇原小2年）
○交通安全協会白川支部長賞	服部 琉希	（白北小4年）

【交通安全ポスター入賞作品】（敬称略）

○交通安全対策協議会長賞	佐古 怜来	（白北小5年）
○加茂警察署長賞	三ツ石 篤斗	（佐見小3年）
○加茂地区交通安全協会長賞	小酒井 空	（白川小2年）
○白川駐在所長賞	田口 瑞樹	（佐見中1年）
○交通安全協会白川支部長賞	山口 ひな乃	（佐見小4年）

第8回美濃白川 読書サミット

8月2日(木)に美濃白川読書サミットが、行われます。詳しくは『ひとなる9月号』で紹介します。スポーツが盛んで、文化的な活動も大切にする白川町。子どもたちの健全な成長のために、とても恵まれた環境であることを改めて実感しました。

読書のまち宣言

私たちは、緑豊かな美濃白川に生まれ、この地の自然や人々、そして、歴史を愛し、先人から受け継いできた伝統や文化を大切にして、今を生きています。

しかし、人と人との絆、心の豊かさが薄れゆき、未来を生き抜くために解決しなければならない問題が山積している、それが今の時代です。そんな時代にあっても、私たちに知恵を授け、豊かな心を育み、発想力を培い、想像力を磨き、希望を与えてくれるのが読書です。

五十年後、百年後、未来永劫、笑顔の絶えない住み良いまち、美濃白川の実現は町民誰もの願いです。

私たちはこの願いを読書に託します。

私たち白川町民は、読書を通して、

一　家族や親子の心の絆を深めます。
一　自らの感性を磨き、賢い自分づくりに努めます。
一　先人の教えから学び、自らの生き方を見つめます。
一　郷土の歴史や自然を学び、ふるさとへの誇りと愛情を育みます。
一　希望を語り、将来の夢を育みます。

ここに白川町は「読書のまち」を宣言します。

平成二十六年三月　白川町教育委員会